

大津市立和邇小学校

令和3年度 我が校の学ぶ力向上策(実施計画)

【大津市 目標】

新しい価値と可能性を追究する教育を実践し、多様性を尊重し自立できる子どもを育てる

【学校 目標】

○地域を愛し、多様な意見を認め、学びを生活に活用できる子どもの育成

【現状と課題】

○国語科も算数科も「自分の思いや考えを記入することが苦手」であり、基礎学力の定着がはかかれていない傾向がある。
 ○自分の思いをうまく伝えられないことによる思いの行き違いからトラブルになることが多い。
 ○地域との関わりが比較的強く、地域の方々の学校に対する支援体制も整っているが、コロナ禍のため十分に活用することができていない。

取 組		
視点1	視点2	視点3
学びを実感できる授業づくり	学ぶ意欲を引き出す学習集団づくり	子どものために一丸となって取り組む学校づくり
【取組事項】 ①どの教科においても「めあてとふりかえり」を意識した授業づくりに努める。 ②ICT機器等を積極的に活用した授業づくりに努める。	【取組事項】 ①基本的な生活習慣、学習規律の指導の徹底を行う。 ②人権教育・道徳教育の充実を図り、指示的風土を育てる学級・学年集団作りを実践する。	【取組事項】 ①コミュニティ・スクールを中心にした、学習・体験活動を推進する。 ②組織的なOJTによる、全ての教員の指導力向上を図る。
その他 取組事項		

取組の評価

※プランに示した数値目標は、県教育委員会の取組の指標です。学校の評価指標は、それぞれの課題等の状況に応じて設定することが重要です。

	取組事項	評価指標	1回目	2回目
			評価	評価
全体		学校児童アンケートの全ての評価項目80%以上 学校保護者アンケート全ての評価項目80%以上		
視点1	①どの教科においても「めあてとふりかえり」を意識した授業づくりに努める。 ②ICT機器等を積極的に活用した授業づくりに努める。	学校児童アンケート評価項目「3. 授業がわかりやすく、楽しい」80%以上		
視点2	①基本的な生活習慣、学習規律の指導の徹底を行う。 ②人権教育・道徳教育の充実を図り、指示的風土を育てる学級・学年集団作りを実践する。	学校児童アンケート評価項目「14. 整理整頓やそうじを一生けんめいしている」「15. はきものをきちんとそろえている」「16. 気持ちのよい、正しい言葉づかいをしている」各90%以上		
視点3	①コミュニティ・スクールを中心にした、学習・体験活動を推進する。 ②組織的なOJTによる、全ての教員の指導力向上を図る。	学校教職員評価「保護者・地域との交流や情報発信、参観、懇談会、研修会の実施、地域人材の活用に努めた」80%以上(昨年度80%)		
その他				

評価:【達成状況 90%以上→A 70%以上90%未満→B 70%未満→C 時期→1回目:9月 2回目:2月】

今年度の取組の課題

--